

1日目12R 全日本王座ドリーム

福岡支部の総大将・瓜生がぼっち決める。芦屋は現役最多の16Vと福岡3場の中でも抜群の実績を誇る。周年は過去10大会中、9大会に出場し、その全てでドリーム戦1号艇。68周年では大敗を喫してリズムに乗れず予選敗退の憂き目に遭っただけに、初戦の重要性は誰よりも理解している。年またぎで行われる直前の正月戦を走っていることで、微妙な調整もつかんでいるはず。前回大会と同じ轍を踏むわけにはいかず、必勝態勢を整える。巧みな技と豪快な攻めを使い分ける白井は、枠不問で舟券の軸として信頼できる。昨年当地でオーシャンカップを制した濱野谷は、グランプリにも14年振りに出場。東都のエースは完全に復活している。西山は2年連続グランプリ出場とすっかり超一流の仲間入り。しぶといレースで地元G1タイトル獲得に燃える。田村と丸野は展開を突くレースになりそうだが、どちらも先頭まで届くハンドルを入れられる選手だけに軽視は禁物だ。



1 瓜生 正義
3783 福岡 A1
昨年SGオーシャンカップの準備は2コースから差して優出。結果だけでなく内容を求めるレースの求道者が2度目の優勝を目指す。



2 白井 英治
3897 山口 A1
昨年はSGで優出4回と大舞台で強さを示した。豪腕と巧みなレース運びが同居し、毎年8点近い勝率を残して抜群の安定感を誇る。



3 濱野谷 憲吾
3590 東京 A1
昨年は24場制覇達成に当地オーシャンカップ制覇と忘れられない一年に。完全に復活した「東都のエース」の存在感は増すばかりだ。



4 田村 隆信
4028 徳島 A1
最強軍団と呼ばれた85期・銀河系軍団の旗手だ。近況はやや元気がないが、昨年3月に三国周年を制すなどその実力は衰えない。



5 西山 貴浩
4371 福岡 A1
粘り強いレース運びだけでなく、決定力が備わったことで強さを増した。2年連続でG1Vにグランプリ出場とクセ者が完全に覚醒。



6 丸野 一樹
4686 滋賀 A1
昨年オーシャンカップでは負傷で1走もできずに無念の帰郷。平成生まれ初のグランプリ戦士が、今度こそ実力を遺憾なく発揮する。

TRY! TRY! TRY!



1 毒島 誠
4238 群馬 A1
SGに69大会連続で出場中と超ハイレベルの安定感を誇る。目立つ戦歴のない当地でも素早くエンジンを仕上げて好走の連続と堅実。



2 松井 繁
3415 大阪 A1
当地周年は55周年以来でそのときは8戦6勝、2着2本のオール2連対と完璧な内容でVを飾った。歴戦の猛者が経験値を発揮する。



3 篠崎 仁志
4477 福岡 A1
昨年は当地正月戦V、GW戦準V、お盆戦で再びVと圧倒的な成績を残した。弱点なしのオールラウンダーが当地周年制覇に燃える。



4 新田 雄史
4344 三重 A1
柔軟なさばきが魅力でも勝負どころではスタートから気迫が違う。優勝歴のない当地だが、周年は65、66周年で連続優出中と好実績。



5 馬場 貴也
4262 滋賀 A1
当地は18年にSG初Vを飾って名実ともにトップレーサーの仲間入りをした思い出の水面。スピードスターが高速ターンで魅了する。



6 羽野 直也
4831 福岡 A1
スタート力強化に成功し、昨年ヤングダービーで2度目のG1制覇。熱望する純地元の周年タイトルを獲得すべく気合を入れて挑む。

2日目12R アシ夢ドリーム

SG7冠の実績を誇る毒島の最大の武器は対応力にある。昨年11月に三国で歴代21件目のG1完全Vなど爆発力もあるが、どんな状況でも慌てることなく自身の調整とレースに集中することで、抜群のコーナースピードをフルに生かすことができる。前回の芦屋オーシャンカップは事故が響いて準優入りを逃したが、それまで参戦した10節で全て予選突破。優勝は一般戦での1回のみだが、SG、GIIでの優出歴もある「隠れ水面巧者」だ。
毒島の不安要素を探すなら、今節後にF休みを控えていること。2号艇の松井に前期Fの影響があるなら、篠崎にとっては絶好の隊形になる。新田は篠崎の攻めに乗ってよし、自力で攻めてもよしの二段構え。当地SG覇者の馬場は68周年でもドリームに5号艇で1着。わずかな隙も逃さない俊敏なハンドルさばきで迫る。芦屋で育った羽野は純地元のタイトルが欲しい。6枠を得点増しのドリームで消化できる今節は大チャンスだ。